

石川晶康先生 もうひとつの日本史講座 ～経済・社会から見た古代・中世の文化～



講師 河合塾講師 石川 晶康 Akiyasu Ishikawa

河合塾 石川先生による“もうひとつ”の日本史講座

縄文の火焰土器や土偶から感じられる「美」と「力」について。あるいは、奈良の大仏と平等院鳳凰堂の比較。古都「奈良」と「京都」の違い。ただ「美しい」「大きい」「古い」というだけの文化史の限界を超えることをめざす講座です。われわれの日々の生活には、古代から現代に至るまでの歴史が重なり合っています。本講座では「日本」の“文化”がどのように形成されてきたか。まずは、古代・中世の文化の成

立を政治・外交だけでなく、社会・経済のあり方から考えていきます。古代・中世文化と今の私たちの暮らしに息づいている文化を連続したものとして捉え、「日本」の文化の魅力を再発見する方法を、フィールドワークも交えて獲得したいと考えています。

石川晶康

4/12 ±

第1回

14:00～17:00

古代人のデザイン力

～縄文、弥生、古墳文化～

縄文土器や土偶、弥生時代の銅鐸に描かれた人物や動物、古墳時代の埴輪などから、古代の日本人の表現力、造形力を見出したいと考えています。豊かな感性を生み出した社会、経済は？多様な文化が展開された列島文化の基層を探ります。

4/26 ±

第2回

14:00～17:00

「日本」の誕生と宗教

～飛鳥、白鳳、天平文化～

「日本」という国が誕生し、仏教が受容されていく時期の政治の動向を、社会、経済から確認します。律令国家の成立が「日本」の文化の形成に果たした役割を確認しておかなければなりません。東大寺の大仏は「なぜ、あれほど大きいのか?」。そして伊勢神宮について。

5/10 ±

第3回

14:00～17:00

古典的古代国家とその文化

～弘仁・貞観、国風文化～

中国の文化を受容した貴族文化は、やがて日本人の感性や風土にあわせた独自の文化を産み出していきます。われわれの、日常生活のなかの「古代」文化をさまざまな角度から探っていきましょう。「古典」的な文化とは何かを確認することをめざします。

5/24 ±

第4回

14:00～17:00

フィールドワークI

東京国立博物館を訪れ、縄文時代の土器や土偶、弥生時代の銅鐸、古墳時代の埴輪や鏡などの文化財に触れ、古代の人々の生活や精神そのものを、遺物のなかに見出すこと、実感することの大切さを確認したいと考えています。

6/7 ±

第5回

14:00～17:00

中世的な自由を求めて

～院政期、鎌倉文化～

社会、経済の変容のなかから誕生した中世社会の文化について考えてみましょう。絵巻物の世界から彫刻・建築など。おどろくほど豊かな中世文化を意識することをめざします。そして、中世人にとっての「神」について。

6/21 ±

第6回

14:00～17:00

集団の芸能と「幽玄」・「わび」・「さび」

～南北朝・室町文化～

南北朝の大きな変動と室町文化の背景を整理して、それが文化の各分野にどのような影響を与えたかを考えましょう。連歌に代表される集団の芸能、「わび」「さび」の世界。近世文化の母体となり、現代にまで伝わる中世の伝統文化を学びます。

7/5 ±

第7回

14:00～17:00

フィールドワークII

能楽の鑑賞、または鎌倉探訪を予定しています。(詳細は別途ご案内)。芸能と信仰は中世の文化史でもっとも興味深いものです。

河合塾人気講師 石川先生による講義

人気講師石川先生が、古代・中世の歴史を、“文化”というもうひとつの流れに焦点をあてて、今とのつながりを考えながらわかりやすく解説します。

フィールドワーク

古代・中世に生きた人々の生活や文化を肌で感じる体験を予定しています。

開 催 概 要

日 程	2014年4/12、4/26、5/10、5/24、6/7、6/21、7/5 (すべて土曜日)
回 数	7回(講義5回+フィールドワーク2回)
時 間	14:00 ~ 17:00 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧めしたい方	・日本の歴史、文化について理解を深めたい方 ・日本の魅力を再発見したい方 ・日本人の価値観の源流をたどり、仕事や人生に生かしたい方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

石川 晶康(いしかわ あきやす)

1946年東京生まれ。國學院大學大学院博士課程満期退学。専門は日本法制史・古文書学。河合塾にて東大受験講座などを担当する、日本史料の人気講師。

●主な著書

『石川日本史B講義の実況中継全5巻』(語学春秋社)、『“考える”日本史論述』(河合出版)、『結論!日本史』(学研)、『日本史の考え方 河合塾イシカワの東大合格講座!』(講談社現代新書)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111

E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。

ご不要の方は右記にチェックをお願いします。